SMS
Best matching Best value

2017 年 4 月 20 日
株式会社エス･エム･エス

経済産業省実証事業「IoT/ICT を活用した健康経営に向けた取組に関する調査」に採択
～中小企業従業員の健康改善支援サービス創出への取り組み開始～

介護･医療の情報サービスを提供する株式会社エス･エム･エス（代表取締役社長：後藤夏樹、東証一部上場、以下「当社」）は、経済産業省の実証事業「平成 29 年度我が国におけるデータ駆動型社会に係る基盤整備（IoT/ICT を活用した健康経営に向けた取組に関する調査）」（以下「本実証事業」）に採択されました。

当社は、平成 28 年度実証事業*で IoT や ICT を活用した管理栄養士による遠隔指導代表団体として効果検証まで実施しており、その際の多くの知見と経験を活かし、本実証事業を効果的に実施します。

【本実証事業の概要】

●背景･目的

企業の健康経営に向けた取り組みや情報の利活用は、自社で健康保険組合を有する大企業を中心に着実に推進されている一方、中小企業をはじめ、従業員の健康管理に対してリソースを割けない、もしくはどう取り組むべきかの示唆がない企業群においては、まだ十分に拡がっているとは言えません。

経済産業省が平成 28 年度に糖尿病軽症者などを対象に実施した、IoT を活用した健康管理や行動変容を促す実証事業*にて、健康管理における IoT の活用や、ICT による遠隔での指導の有用性が示唆されました。

当社はこれを踏まえ、中小企業をはじめとした従業員の健康管理に対し、IoT の活用や ICT による遠隔での指導が上記課題解決へつながるとの仮説を立てました。そして、この仮説に対する検証と課題の洗い出しを、下記内容にて実施します。また、栄養士によるチャット指導といった独自の仕組みも導入し、取り組みの継続率向上を促すシステムも導入します。

*経済産業省「平成 27 年度補正予算 IoT 推進のための新産業モデル創出基盤整備事業（企業保険者等が有する個人の健康･医療情報を活用した行動変容促進事業）」

●実証内容

以下の調査および取り組みを実施します。

（A）IoT や ICT を活用した取り組みに関する調査

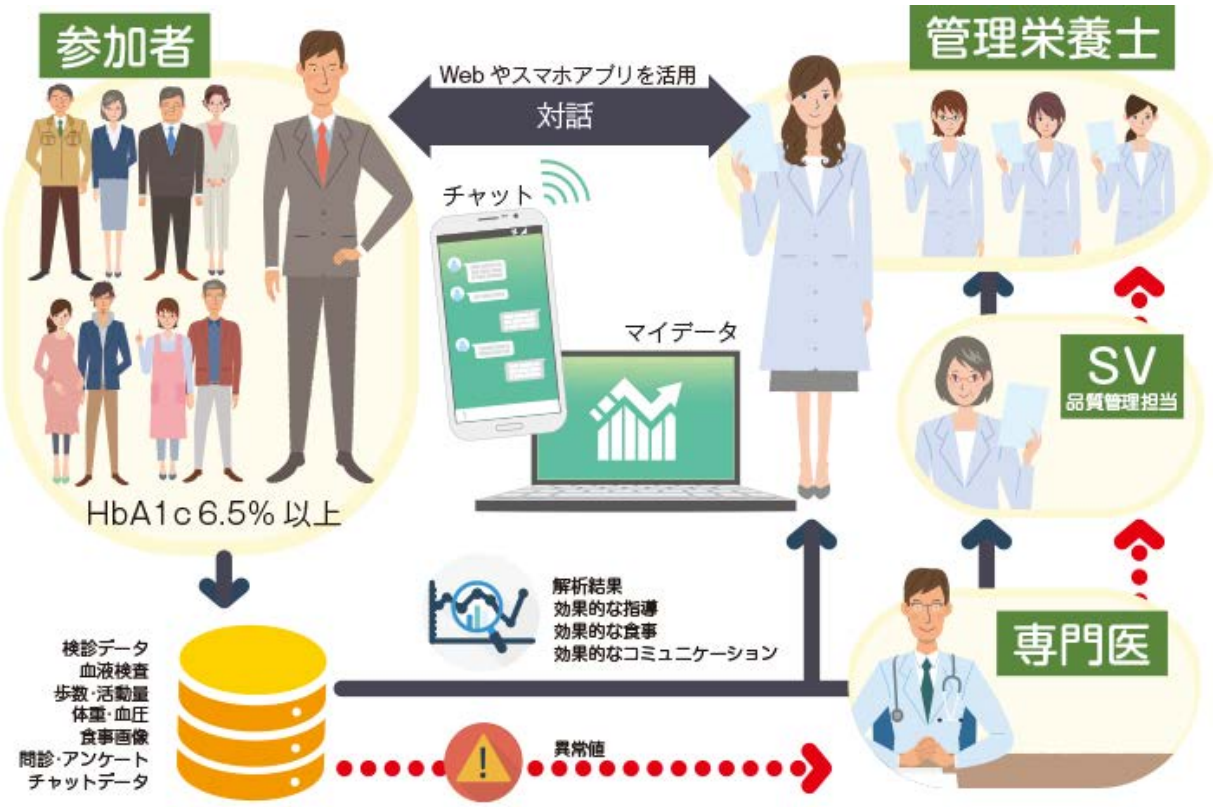
非医療領域での管理栄養士や保健師を中心とした IoT による健康情報を活用した健康管理や、ICT を利用した遠隔での指導を導入している企業群を中心に 5 件程度企業を選定し、ヒアリング調査を行い、定量的な検証や導入･実践時の課題などを調査･整理します。

（B）経済産業省職員を対象とした取り組みの実践

経済産業省職員 30 名程度の糖尿病軽症者を対象に、ウェアラブル機器*や IoT 対応の検査機器などにより取得される健康情報などを用い、遠隔で改善指導を体験してもらい、IoT や ICT を活用した健康経営に向けた取り組みの効果や課題を洗い出します。

*身に着けて利用する端末の総称

図１：本実証事業の全体像



【株式会社エス・エム・エスとは】

2003 年創業、2011 年東証一部上場。「高齢社会に適した情報インフラを構築することで価値を創造し社会に貢献し続ける」ことをミッションに掲げ、介護・医療・ヘルスケアなどの領域で「高齢社会×情報」を切り口にした 40 以上のサービスを開発・運営しています。

ヘルスケアの領域においては、管理栄養士をはじめとした医療従事者の幅広い会員基盤を活かし、認知症・糖尿病及び生活習慣病の正しい予防サービスなどを提供することで、高齢社会を取り巻く方々が、より健康でイキイキと生活することのできる社会の実現に貢献していきます。

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社エス・エム・エス（東京都港区芝公園 2-11-1　住友不動産芝公園タワー）
・事業担当　ヘルスケア事業部　関本（せきもと）
　電話：03-6721-2411　　E-mail：healthcareinfo@bm-sms.co.jp
・広報担当　広報グループ　養田（ようだ）
　電話：03-6721-2404　　E-mail：smsinfo@bm-sms.co.jp
　URL：http://www.bm-sms.co.jp/

以上